

2019年1月吉日

2019年度 人工知能学会 全国大会（第33回）スポンサー募集のご案内

拝啓

初春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、人工知能学会の活動に格別のご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

この度、人工知能学会全国大会（第33回）を2019年6月4日（火）～6月7日（金）の4日間、朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター（新潟県新潟市中央区万代島6番1号）で開催することとなりました。

本全国大会は、人工知能に関連する国内の研究者が一堂に集い、研究成果を発表する場として開催している年次大会です。人工知能に関連する最新の技術動向、新しい研究成果やアイデアなどの発表を通して、意見交換・交流を行っております。著名な講師をお招きした招待講演・特別セッションや、魅力的なテーマを取り上げたセッション、パネル討論など、多彩なイベントを多数企画・開催しております。また、本大会では、日本の人工知能学会を国際的に発信するための場として、新たに国際セッションも開催いたします。

最近数年の全国大会を振り返りますと、第29回函館大会の参加者は約1,200名、第30回北九州大会は約1,600名、第31回名古屋大会は2,547名、第32回鹿児島大会は2,611名と、昨今の人工知能ブームもあって参加者数が増加し続けております。第32回鹿児島大会の参加者の内訳は、学生574名（22%）、一般2,037名（78%）（会員986名、非会員890名、招待者29名、スポンサー枠101名、その他31名）でした。おかげさまで、68社ものスポンサー様にご支援をいただくことができました。

今回、新潟にて開催する第33回大会におきましても、開催趣旨にご賛同いただけるスポンサー企業・団体様を募集しております。人工知能分野における研究活動の一層の活性化、未来を担う人材発掘の面でも、産学の研究者間の交流は重要な役割を担っております。是非とも本大会の開催趣旨にご賛同のうえ、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

人工知能学会全国大会（第33回）

大会委員長 津本 周作



◆開催概要

日程：2019年6月4日（火）～6月7日（金）

会場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

新潟県新潟市中央区万代島6番1号（新潟駅から路線バス約15分，徒歩約20分）

<https://www.tokimesse.com/>

大会ホームページ <http://www.ai-gakkai.or.jp/jsai2019/>

大会委員長：津本 周作（島根大）

大会実行委員長：越仲 孝文（NEC）

大会プログラム委員長：大澤 幸生（東大）

主な日程（案）

6月4日(火) オープニング，基調講演，オーガナイズドセッション，一般セッション，国際セッション，
インダストリアルセッション，チュートリアル

6月5日(水) 招待講演，オーガナイズドセッション，一般セッション，国際セッション，インダストリ
アルセッション，チュートリアル

6月6日(木) 招待講演，オーガナイズドセッション，一般セッション，国際セッション，インタラクテ
ィブセッション，インダストリアルセッション，参加者交流会

6月7日(金) オーガナイズドセッション，一般セッション，国際セッション，インタラクティブセッシ
ョン，クロージング

◆スポンサー区分と特典内容（ランチョンセミナー等の冠スポンサーは本資料の後半をご覧ください）

スポンサー 区分	スポンサー特典						スポンサー 料金
	企業 展示	広告 掲載	ロゴ 掲載	配布物	聴講 招待	プレゼン 特典	
プラチナ	○	○2面まで	○大	○	○4名	賛助会員のみ ○ロング	30万円
ゴールド	○	○1面	○中	○	○2名	賛助会員のみ ○ショート	20万円
シルバー	—	○1面	○小	○	—	賛助会員のみ ○ショート	10万円

スポンサー料金（本資料後半の冠スポンサーを含む）は消費税込みの価格を表示しております。

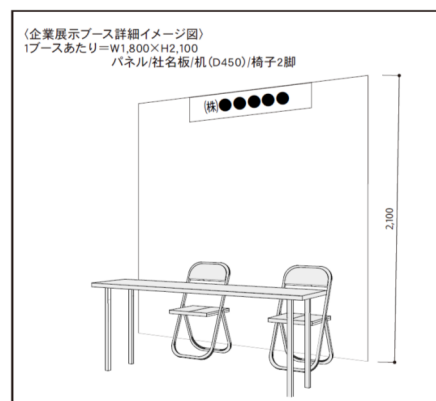
● 企業展示 【件数枠に上限がございます】

大会初日6月4日（火）の午後から最終日6月7日（金）の午前までの期間，展示場フロアにて，スポンサー企業・団体様毎のブースを設けます。このブースにて，活動紹介やデモンストレーションを通して，各スポンサー企業・団体様から大会参加者へのPRが可能です。

スポンサー料金にて，下記のような標準仕様のブースと電源・備品等をご提供いたします。

企業展示ブースの標準仕様：

- ・机 (W1800×D600) ×1 本
- ・パネル (W900×H2100) ×2 枚
- ・椅子 2 脚
- ・電源 (OA タップ, 標準仕様の電源容量は別途お知らせします)



標準仕様からのオプション(電源容量を増やす等)は、その可否のご回答や追加料金のご請求も含めて、ブース設営業者がご対応いたします。その詳細は、大会の2か月前頃に、ブース設営業者からスポンサー様(窓口担当者様)にご案内いたします。

原則として、期間内は継続して展示をお願いいたします。ただし、特別な事情がある場合は、一部の期間のみの展示を認めることがございます。その場合でも料金の変更はいたしません。

出展小間の追加を希望される場合は、プラチナスポンサー様に限り10万円の追加料金の1小間追加(合計2小間)が設置可能です。それ以上はお受けできません。

展示場フロアは物理的スペースが限られていますので、件数枠の上限に達した時点で、この特典のご提供は終了となります。また、展示内容が本大会における展示として不適切と大会委員会が判断した場合は、出展をお断りする場合がございます。

● 広告掲載

広告掲載は、スポンサー企業・団体様に、その活動・製品等を紹介する広告を通して、大会参加者へのPRの機会をご提供するものです。広告の掲載先は、大会参加者全員に配布する2019年度人工知能学会全国大会(第33回)プログラムです。発行部数は2,000部以上を予定しております。

スポンサー区分に応じて、以下のように、広告を掲載するページが異なります。

プラチナスポンサー様：通常頁で2面以内。

ゴールドスポンサー様・シルバースポンサー様：通常頁で1面。

広告のデータ(画像等)は、全国大会ホームページのスポンサー募集コーナーからご提出いただく予定です。なお、広告内容が本大会の広告として不適切と大会委員会が判断した場合は、掲載をお断りする場合がございます。

● ロゴ掲載

スポンサー企業・団体様のロゴを、全国大会ホームページおよび2019年度人工知能学会全国大会(第33回)プログラムに掲載します。スポンサー区分に応じて、掲載するロゴの大きさを変えさせていただきます(プラチナスポンサー様：大、ゴールドスポンサー様：中、シルバースポンサー様：小)。

ロゴのデータ(画像等)は、全国大会ホームページのスポンサー募集コーナーからご提出いただく予定です。

- 配布物

全国大会の受付横あるいは展示会場等に配布物を置くスペースを用意します。ここにスポンサー企業・団体様からの配布物（パンフレット等）を置いていただき、大会参加者が希望するものを持ち帰れるようにします。

- 聴講招待

スポンサー区分に応じて所定の人数分、参加費無料で聴講参加を受け付けるチケット（聴講参加証の引換券）をお渡しします。スポンサー申込窓口の方にお送りしますので、当日、大会受付にて聴講参加証とお引き換えください。なお、聴講参加証を発表者の参加費に充てることはできませんのでご注意ください。

- プレゼン特典（賛助会員のみ）【件数枠に上限がございます】

スポンサー企業・団体様が賛助会員である場合、インダストリアルセッションでプレゼンテーションしていただけます。インダストリアルセッションは産業界からの事例発表セッションです。スポンサー賛助会員様からの発表のみ受け付けます（発表費は無料）。製品宣伝色・企業宣伝色の濃いプレゼンテーションは、学会におけるインダストリアルセッションにはそぐわないものになりますので、下記の例に示すような、AI 事例紹介や AI 活用ニーズなどに関する発表としてください。

例 1: AI 技術の内容紹介とそれを用いた事業の事例紹介

例 2: AI 技術で解決したいと考えている課題・ニーズの具体例

発表時間については、ロング（発表 15 分、質疑 5 分）、ショート（発表 8 分、質疑 2 分）とします。発表タイトルと数行程度の概要を事前にご提出いただき、その内容に基づいてプログラムを構成します。論文やプレゼンテーション資料を提出していただく必要はございません。

なお、インダストリアルセッションを実施できる時間枠に制限がございますので、この特典を希望される賛助会員が多数あった場合は、その上限に達した時点でこの特典のご提供は終了となります。

- ◆冠スポンサー

特定の費用項目に対してご支援をいただく冠スポンサーも募集いたします。プラチナ/ゴールド/シルバーのいずれかのスポンサーになっていただけた企業・団体様に、追加のご支援をお願いするオプションがございます。

以下のような種類の冠スポンサーを募集いたします。これらの冠スポンサーはいずれも件数枠に限りがございます。上限に達して募集を打ち切る冠スポンサー項目がある一方、状況に応じて新たな冠スポンサー項目を設けることも考えますので、最新の情報は全国大会ホームページをご参照ください。

- 茶菓コーナー（冠） [15 万円/件]【件数枠に上限がございます】

企業展示やインタラクティブセッションを実施する展示場フロアに茶菓コーナーを設け、参加者の皆様

にコーヒー・紅茶等の飲み物や菓子・スナック類を随時ご提供します。そのための費用をご支援くださるスポンサー様を募集いたします。茶菓コーナーにスポンサー様のお名前・ロゴを表示いたします。

- 受付コーナー（冠） [15万円/件]【件数枠に上限がございます】

受付業務のアルバイト等の費用をご支援くださるスポンサー様を募集いたします。受付コーナーにスポンサー様のお名前・ロゴを表示いたします。

- 無線 LAN（冠） [30万円/件]【件数枠に上限がございます】

大会会場において、大会参加者向けの無線 LAN サービスをご提供します。この無線 LAN の設営・運用に関わる費用をご支援くださるスポンサー様を募集いたします。大会参加者全員に配布する 2019 年度人工知能学会全国大会（第 33 回）プログラムの冊子中に、無線 LAN へのアクセスに必要な情報（SSID やセキュリティキー等）を記載した 1 ページを設け、スポンサー様のお名前・ロゴを掲載いたします。また、同様のものを大会の各会場にも掲示いたします。

- 参加者交流会での屋台（冠） [30万円～50万円]【件数枠に上限がございます】

大会 3 日目の 6 月 6 日（木）に恒例の参加者交流会を万代島多目的広場にて開催いたします。大会参加者は無料としており、大盛況となっております。立食形式で 1,000 名規模を想定しています。交流会では、立食パーティの基本料理のほかに、新潟のご当地料理を屋台にてご提供する予定です。この屋台 1 つ分に関わる費用をご負担くださるスポンサー様を募集いたします。その屋台にスポンサー様のお名前・ロゴを掲載いたします。屋台料理の種類や想定人数によって料理単価が異なりますので、屋台の冠スポンサーにご興味のある企業・団体様にはお問い合わせをいただいた後、個別に料金表をお示しして、ご相談させていただきます。

- ランチョンセミナー（冠） [20万円+弁当代×想定人数]【件数枠に上限がございます】

昼休みの時間帯に、参加者に弁当を提供しながら、スポンサー様の独自企画セミナー（50 分程度）を実施することができます。実施費用として 20 万円+弁当代（飲み物込み）×想定人数をご負担いただきます。弁当・飲み物の注文と回収は会場に手配いたしますので、スポンサー様による手配は不要でございます（別業者への手配や持ち込みでの実施は禁止とされています）。弁当代（飲み物込み）は一人当たり 1,300 円を予定しております。想定人数は 100 名または 60 名または 30 名を基本パターンとします。なお、ランチョンセミナーの案内は全国大会ホームページ内や大会受付付近に掲載いたします（案内原稿は事前にご提出いただきます）。

- ナイトセミナー（冠） [20万円+6,000円/人×想定人数]【件数枠に上限がございます】

大会初日（6 月 4 日）の 19:20-21:00 の時間において、ランチョンセミナーと同様にスポンサー様の独自企画セミナーを実施することができます。飲食物につきましてもランチョンセミナーと同様に会場にて手配いたしますので、スポンサー様による手配は不要でございます（別業者への手配や持ち込みでの実施は禁止とされています）。実施費用として 20 万円+飲食代（6,000 円/人）×想定人数をご負担いただきます。ナイトセミナーの案内は全国大会ホームページ内や大会受付付近に掲載いたします（案内原

稿は事前にご提出いただきます).

◆賛助会員・スポンサーの累積優遇制度

スポンサー区分による特典の違いを前提とした上で、同じスポンサー区分中の並びにつきましては、これまで長年に渡りご支援をいただいている賛助会員・スポンサー様へ配慮させていただきます。具体的には、賛助会員様の口数・年数やスポンサー様の区分・年数から優先度を算出し、並びに反映いたします。今大会において優先度を適用するのは、企業展示ブースの配置、広告掲載の位置・順序、ロゴ掲載の順序です。なお、優先度の算出方法は公開いたしませんのでご容赦ください。

◆申込方法

- 全国大会ホームページ <http://www.ai-gakkai.or.jp/jsai2019/> のスポンサー募集コーナーからお申し込みください。また、最新の情報につきましても、ホームページをご確認ください。
- 募集期間：2019年1月15日（火）～3月8日（金）
ただし、企業展示、冠スポンサー、賛助会員プレゼン特典など件数枠に上限があるものについては、その条件に達した時点で、3月8日（金）よりも前に募集を終了します。
- スポンサー申込の受付順は、全国大会ホームページからの登録日時順に従うものとします。
- スポンサー料金の支払い期限は4月26日（金）とします。
- 問合せ先：jsai2019-ent@ai-gakkai.or.jp（JSAI2019 企業参加推進担当）